

手当状況別被爆者の状態

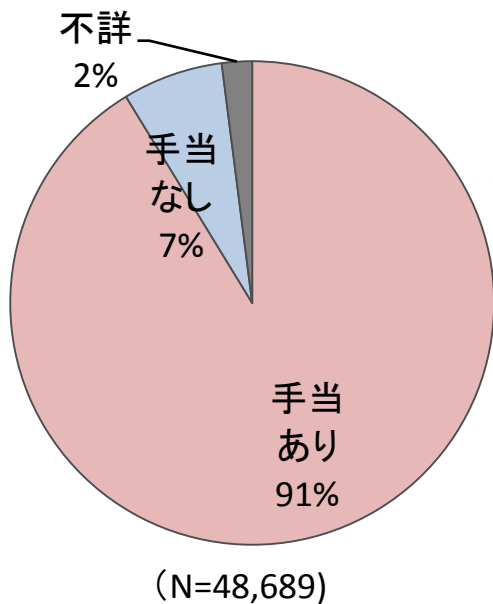
平成17年度原子爆弾被爆者実態調査より

手当受給の状況

- 平成17年の調査時点で、調査対象者のうち91%が何らかの手当を受給している。
- 手当受給者のうちの88%が健康管理手当を受給しており、医療特別手当受給者は3%であった。
この結果は、平成20年4月より「新しい審査の方針」による原爆症認定審査を開始し、認定件数の大幅な増加が図られた(※)ため、現在では異なる可能性がある。

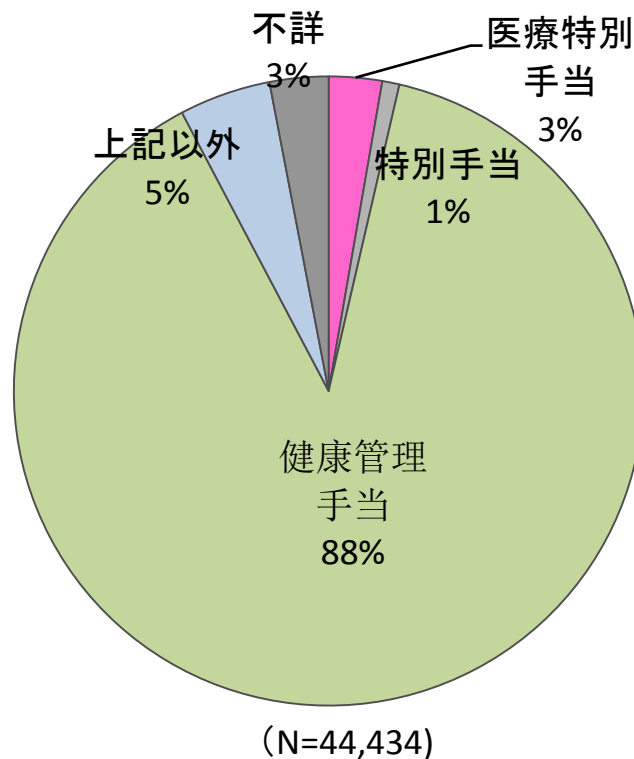
※ 原爆症認定を受ければ医療特別手当が支給される。

＜手当受給の有無＞



「手当あり」の内訳

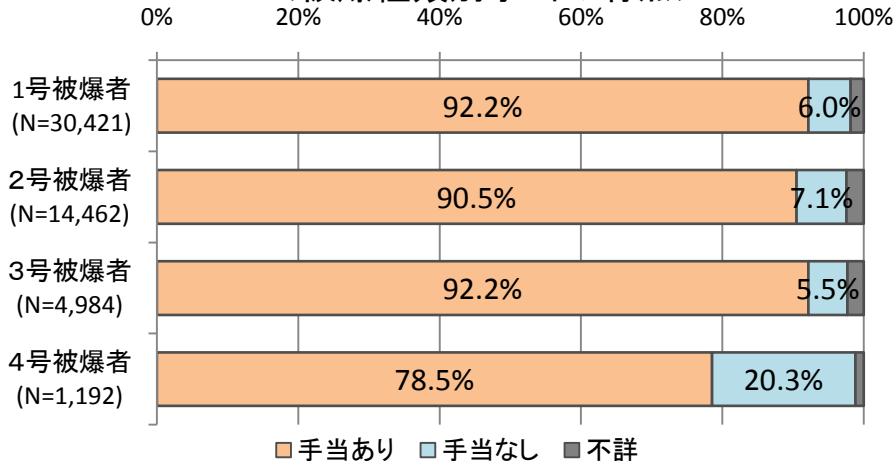
＜手当の種類別受給者割合＞



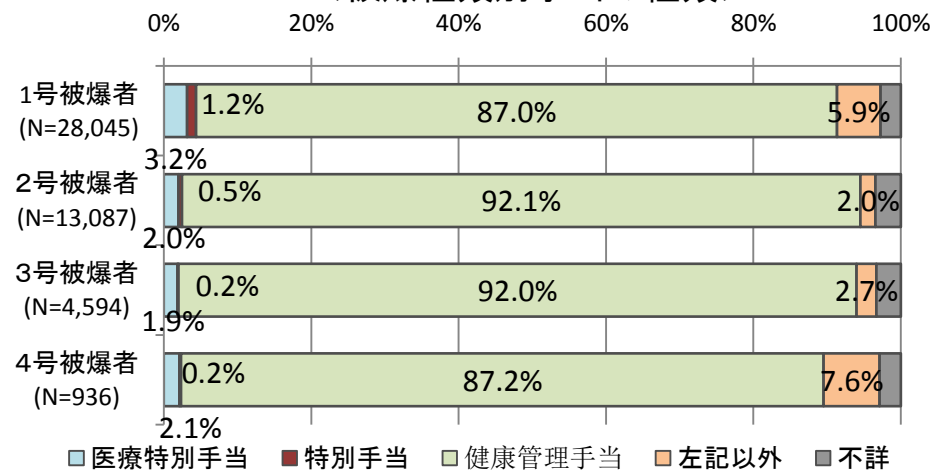
被爆状況別手当の状況

- 4号被爆者(胎児で被爆した者)において手当の受給割合が少ない。
- 被爆距離別では、0.6～2.0kmで手当受給率が他と比較してやや高く、0.6～1.5kmで医療特別手当の受給率がやや高い。

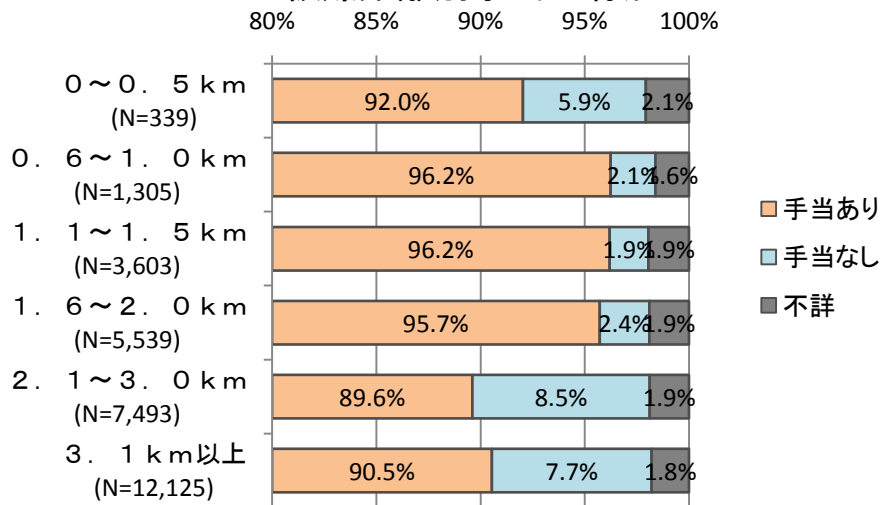
＜被爆種類別手当の有無＞



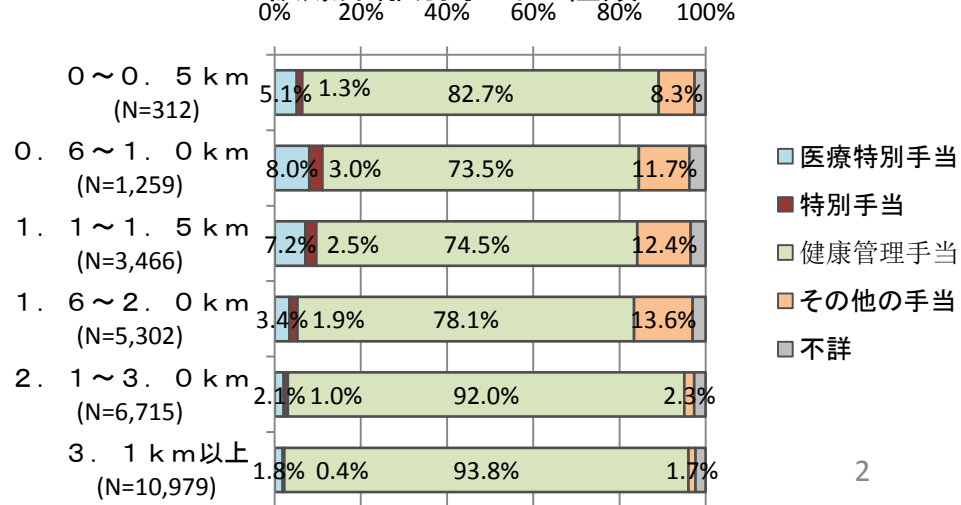
＜被爆種類別手当の種類＞



＜被爆距離別手当の有無＞



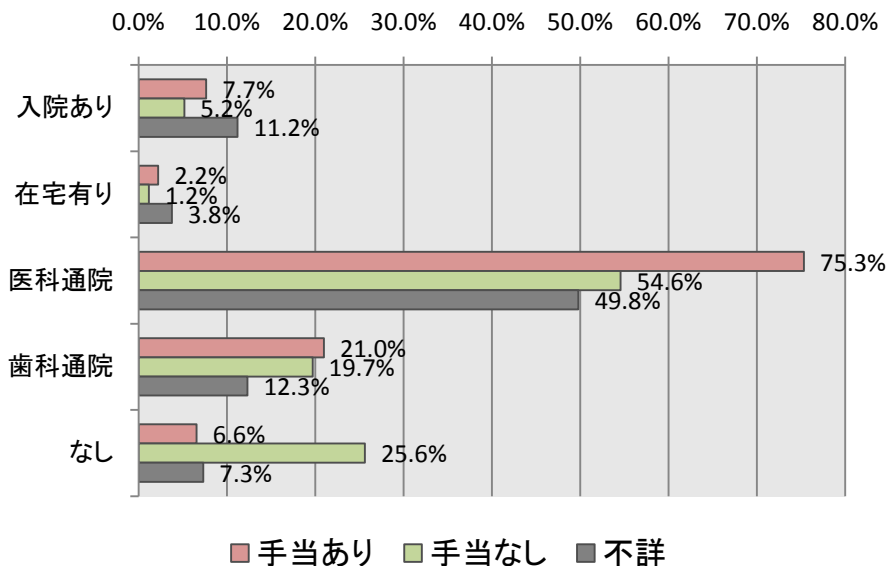
＜被爆距離別手当の種類＞



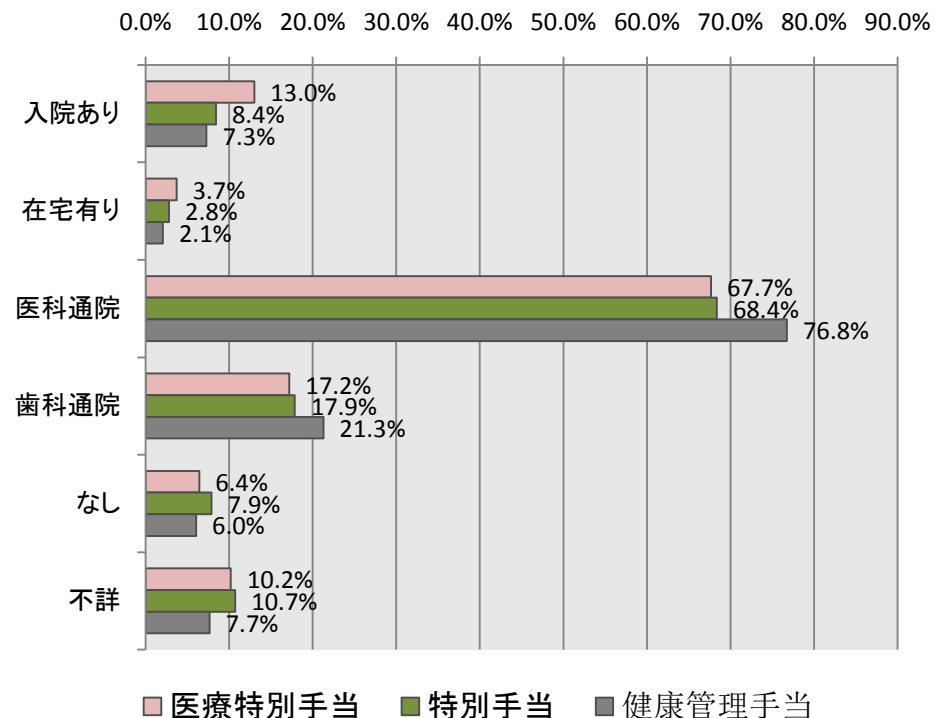
手当の状況別受診の状況

- 医科通院率は、手当受給者の方が手当未受給者と比較して高い。
- 手当の種類別では、入院ありの率は医療特別手当受給者の方がその他の手当受給者と比較して高いが、医科通院の率は健康管理手当受給者の方が高い。

＜手当の有無別受診状況＞



＜手当の種類別受診状況＞



	総数	入院あり	在宅有り	医科通院	歯科通院	なし
手当あり	44,434	3,400	987	33,473	9,316	2,913
手当なし	3,273	169	38	1,786	645	838
不詳	982	110	37	489	121	72

(単位:人)

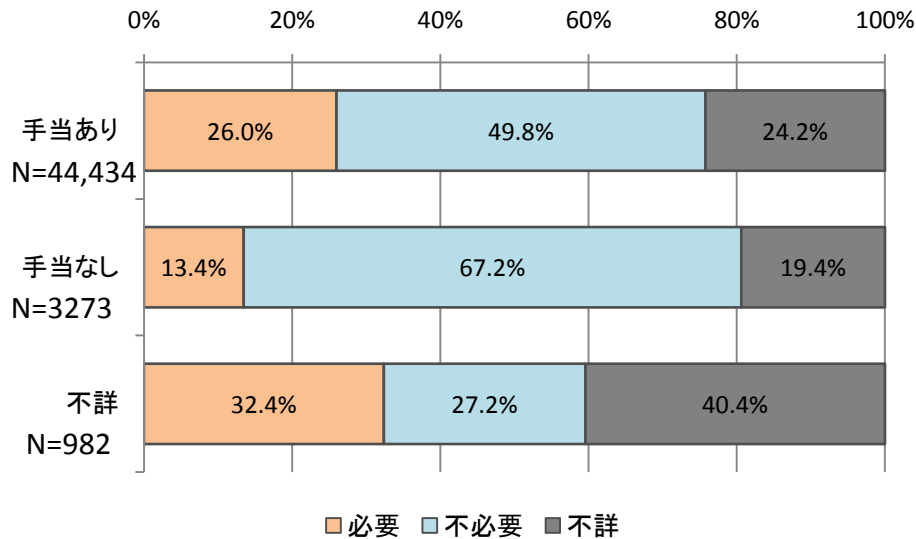
	合計	入院あり	在宅有り	医科通院	歯科通院	なし	不詳
医療特別手当	1,215	158	45	822	209	78	124
特別手当	392	33	11	268	70	31	42
健康管理手当	39,397	2,872	820	30,242	8,382	2,379	3,021

※複数回答者は重複計上

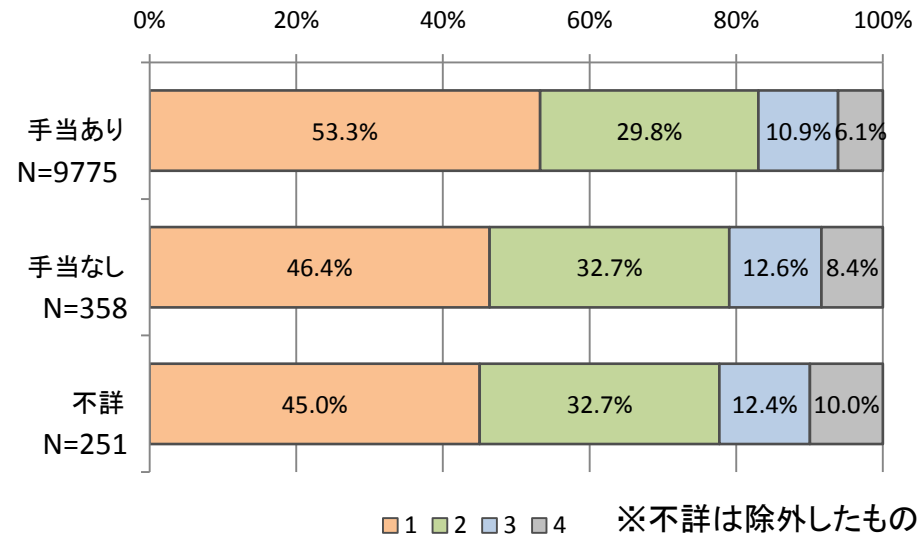
手当の有無別日常生活上の状態

○手当受給者の方が手当未受給者と比較して、日常生活を送る上での見守りが必要な割合は高いが、日常生活の状況・状態は比較的良い割合が高い。

＜日常生活を送る上での見守りの必要性の有無＞



＜日常生活の状況・状態＞



	必要	不必要	不詳	合計
手当あり	11554	22114	10766	44434
手当なし	440	2198	635	3273
不詳	318	267	397	982

	1	2	3	4	不詳	計
手当あり	5206	2909	1061	599	1779	11554
手当なし	166	117	45	30	82	440
不詳	113	82	31	25	67	318

(単位:人)

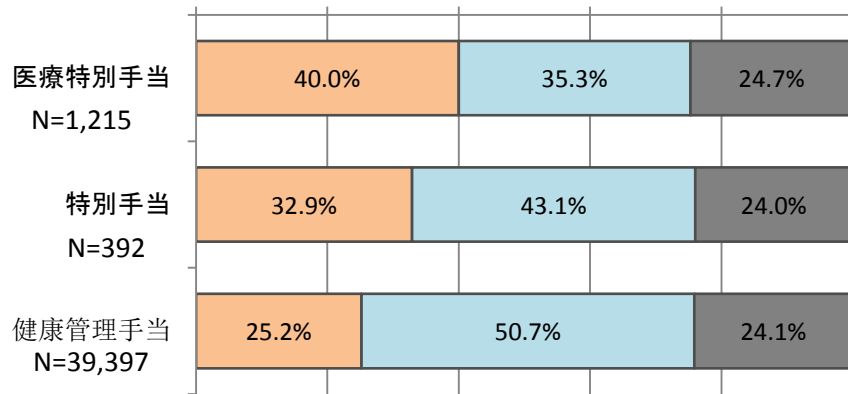
- 1 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出できる
- 2 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出できない
- 3 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが座った姿勢を保つことはできる
- 4 1日中ベッド上で過ごし 排泄、食事、着替えに介助を要する

手当の種類別日常生活上の状態

- 医療特別手当、特別手当、健康管理手当受給者の順に見守りが必要な率が高い。
- 医療特別手当受給者の方がその他の手当受給者と比較して、日常生活の状況・状態が悪い割合が高い。

＜日常生活を送る上での見守りの必要性の有無＞

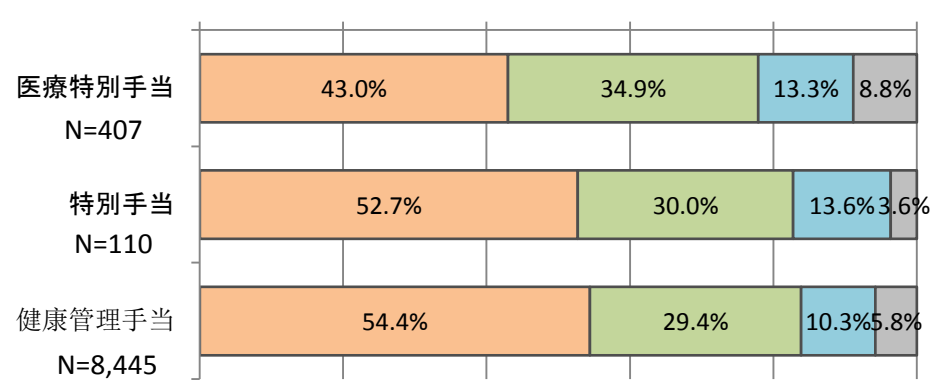
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 必要 ■ 不必要 ■ 不詳・未記入

＜日常生活の状況・状態＞

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4

※不詳は除外したもの

	必要	不必要	不詳・未記入	合計
医療特別手当	486	429	300	1215
特別手当	129	169	94	392
健康管理手当	9930	19973	9494	39397

	1	2	3	4	不詳	計
医療特別手当	175	142	54	36	79	486
特別手当	58	33	15	4	19	129
健康管理手当	4596	2487	873	489	1485	9930

(単位:人)

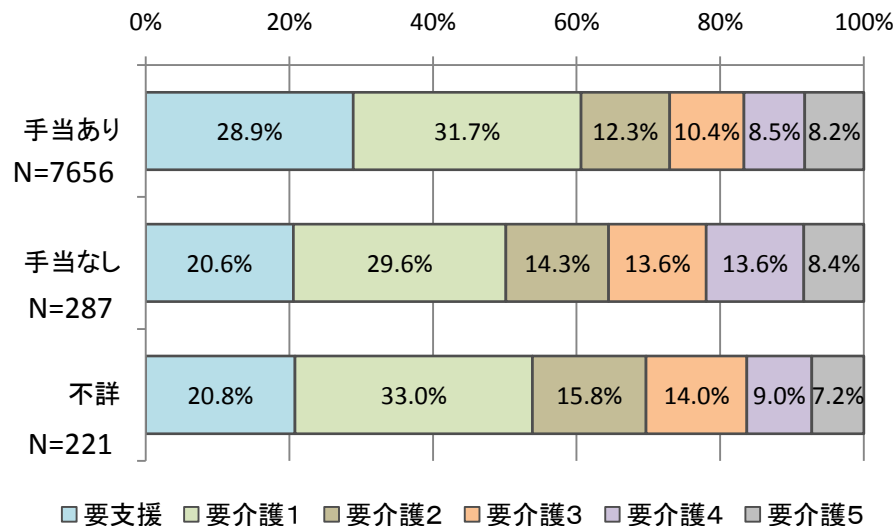
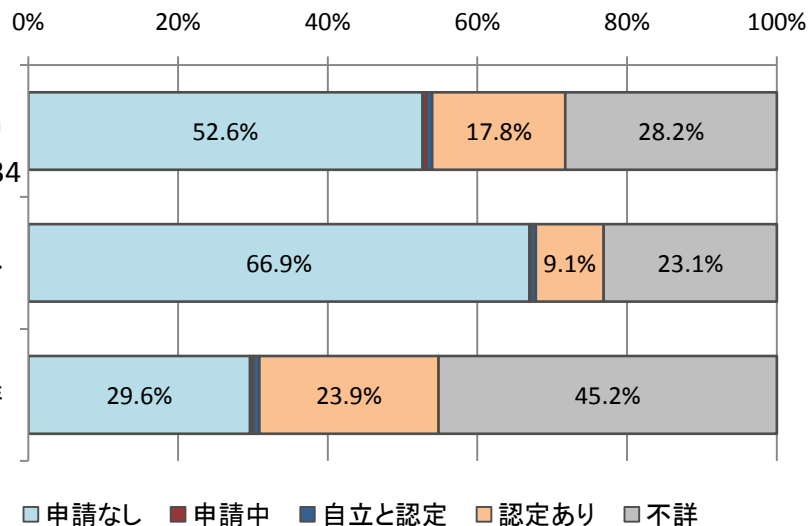
- 1 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出できる
- 2 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出できない
- 3 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが座った姿勢を保つことはできる
- 4 1日中ベッド上で過ごし 排せつ、食事、着替えに介助を要する

手当の有無別要介護認定の状況

○手当受給者の方が手当未受給者と比較して、要介護認定を受けている割合が高いが、要介護度では軽い区分に該当する割合がやや高い。

<手当の有無別要介護認定の状況>

<手当の有無別要介護度>



※不詳は除外したもの

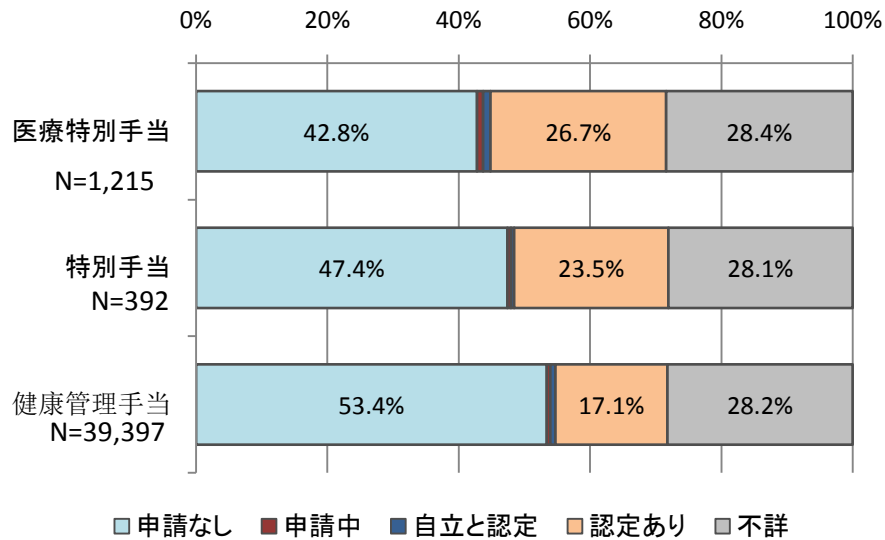
	要介護認定の状況						要介護度の状況							
	合計	申請なし	申請中	自立と認定	要介護認定あり	不詳	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不詳	合計
手当あり	44434	23393	237	344	7908	12552	2214	2426	945	793	649	629	252	7908
手当なし	3273	2191	7	21	297	757	59	85	41	39	39	24	10	297
不詳	982	291	4	8	235	444	46	73	35	31	20	16	14	235

(単位:人)

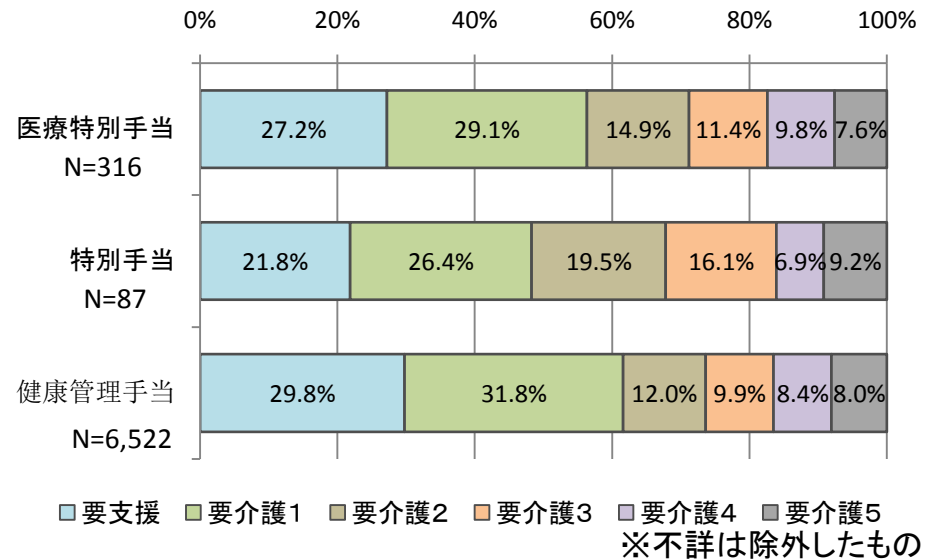
手当の種類別要介護認定の状況

- 医療特別手当、特別手当、健康管理手当受給者の順に、要介護認定を受けている割合が高い。
- 医療特別手当受給者と健康管理手当受給者を比較すると、医療当別手当受給者の方が要介護度の重い区分に該当する割合がやや高い。

<手当の種類別要介護認定の状況>



<手当の種類別要介護度>



	合計	申請なし	申請中	自立と認定	要介護認定あり	不詳
医療特別手当	1215	520	11	14	325	345
特別手当	392	186	2	2	92	110
健康管理手当	39397	21053	205	297	6736	11106

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不詳	合計
医療特別手当	86	92	47	36	31	24	9	325
特別手当	19	23	17	14	6	8	5	92
健康管理手当	1943	2073	784	647	550	525	214	6736

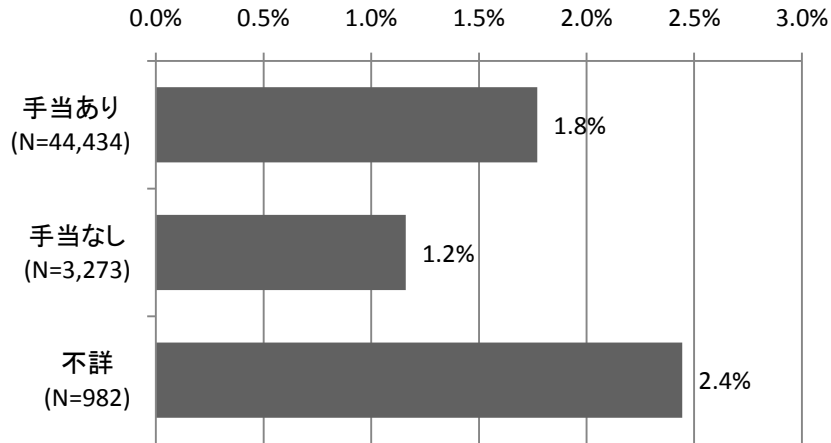
(単位:人)

その他の手当等の受給状況

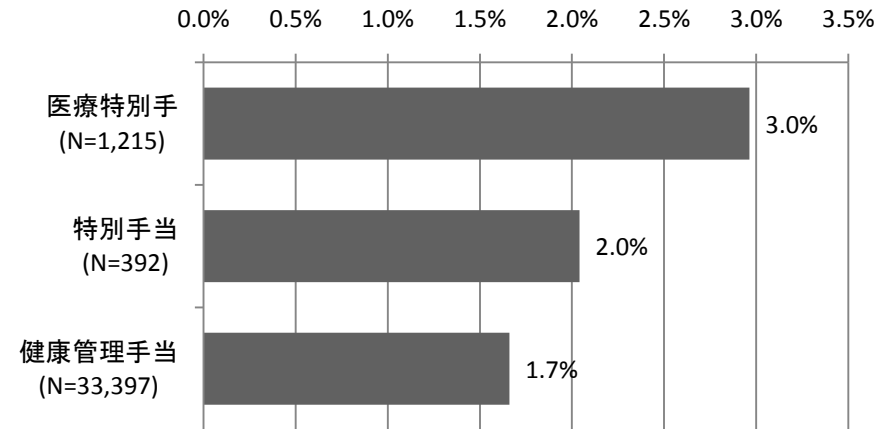
○生活保護受給者の割合は、手当受給者の方が手当未受給者と比較して高く、また、医療特別手当受給者、特別手当受給者、健康管理手当受給者の順に高い。

○年金の受給率は、手当受給者の方が手当未受給者に比較して高い。

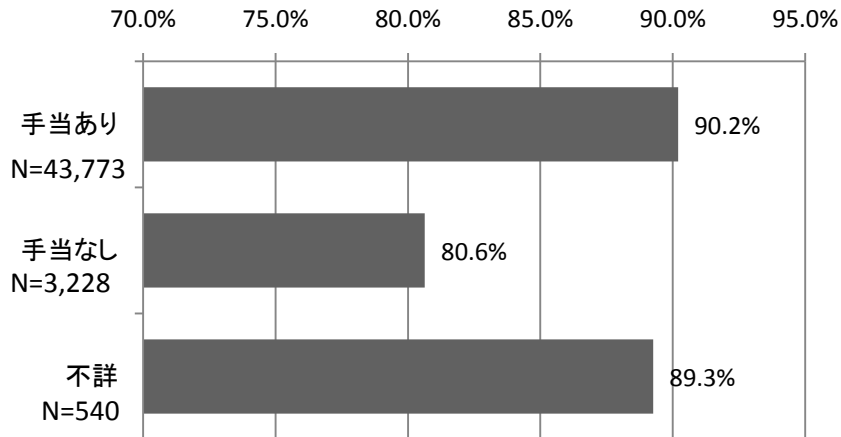
<手当の有無別生活保護率>



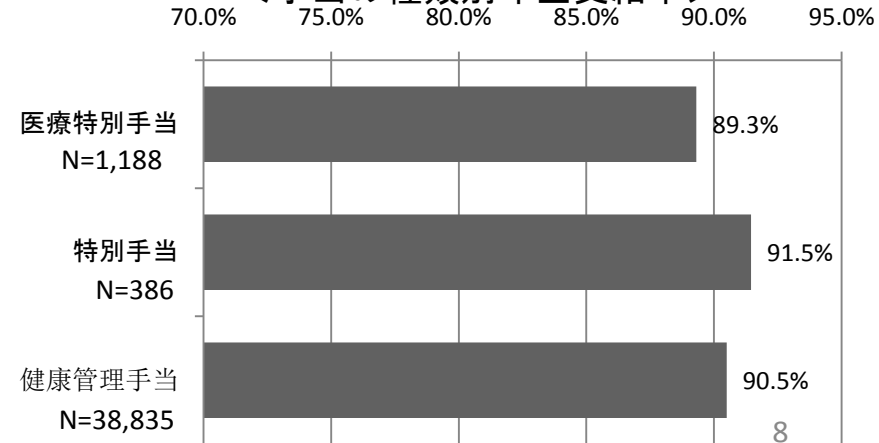
<手当の種類別生活保護率>



<手当の有無別年金受給率>



<手当の種類別年金受給率>

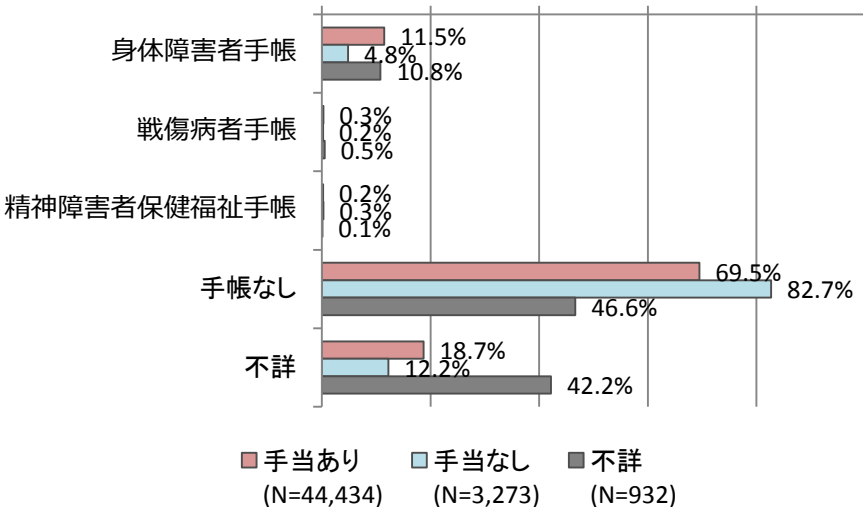


身体障害者手帳等の所持状況

○身体障害者手帳等の所持の割合は、手当受給者の方が手当未受給者と比較して高く、また、医療特別手当受給者、特別手当受給者、健康管理手当受給者の順に高い。

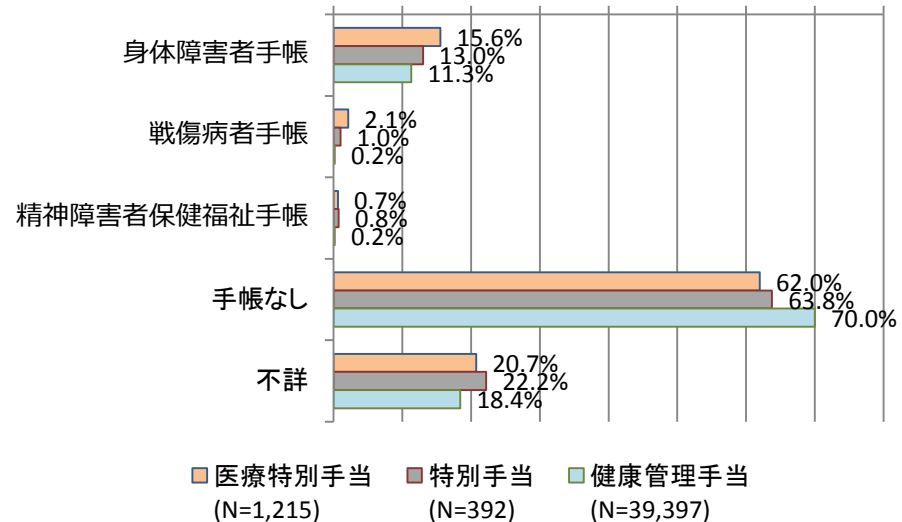
＜手当の有無別身体障害者手帳等の所持状況＞

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%



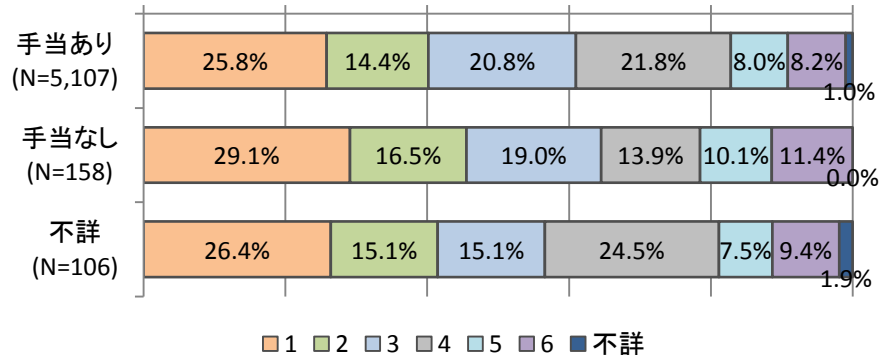
＜手当の種類別身体障害者手帳等の所持状況＞

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0%



＜手当の有無別身体障害者等級＞

0% 20% 40% 60% 80% 100%



＜手当の種類別身体障害者等級＞

0% 20% 40% 60% 80% 100%

